



2013年2月26日

「DBJ環境格付」最高ランクを取得！

～中四国地域の小売業としては初めての最高ランク格付～

株式会社フジ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長：尾崎英雄、以下「フジ」という。）は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）による「DBJ環境格付」の最高ランクを取得し、その融資の適用を受けることとなりました。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評価、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

今回の評価では、

- (1) 自社の環境配慮型店舗のコンセプトに基づき、新店開設・改装時に省エネ型設備を中心に、より環境負荷の低い設備の採用を進めるとともに、全店舗を対象に独自の手法で設備導入状況を把握・評価している点
 - (2) 店頭における産直野菜コーナー常設や地域商材を直売する「地産市場エフ・マルシェ」の開店といった地産地消の促進により、物流におけるCO₂排出削減および食品リサイクルループによる廃棄物削減を達成しており、結果として地域活性化にも貢献している点
- 等を高く評価され、「環境に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得することとなりました。

フジは、今後も地域の皆さまと一緒に循環型社会づくりに取り組んでまいります。

以上



当社は、平成25年2月日本政策投資銀行（DBJ）より
環境格付融資を受け、格付結果は「環境への配慮に対する
取り組みが特に先進的」と評価されました。

